

## 地域包括ケアシステムとは！

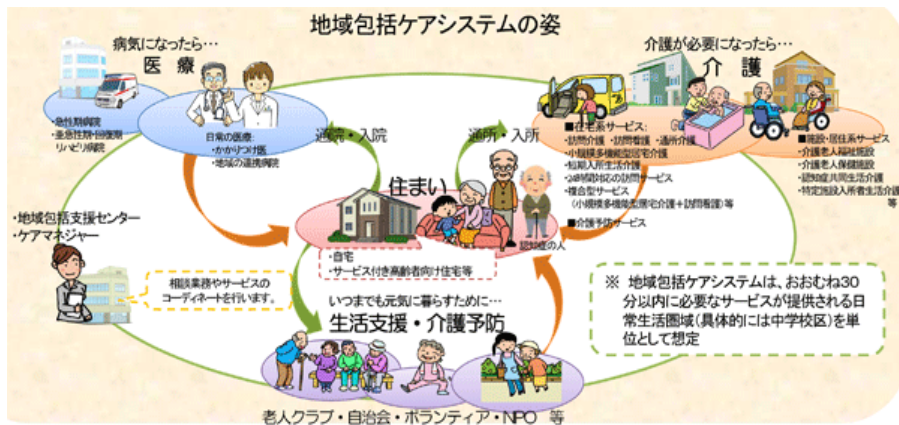
4人に1人が75歳以上となる2025年に向けて、その地域の実績に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、なるべく自立して日常生活を送ることができるように、医療（病院）、介護（老健・特養等）、介護予防（役場・病院）住まい及び、自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制のことをいいます。

病院では、高齢者の方が入院したことでADL（日常生活動作）が一時的に低下したことにより、自宅で暮らすことが困難となった方等のために、一昨年10月より退院に向けて集中的にリハビリを実施する地域包括ケア病床の運用を開始しました。

また、併設する老健いさりびでも、なるべく自宅で生活ができるように、昨年4月から新しく入所された方を対象に、たくさんのリハビリが受けられる体制を整えました。さらに、デイサービスに通われている方には医師、理学療法士、ケアマネージャー、相談員とご家族がご一緒に、引き続き在宅で暮らすことができるよう、個々に適したリハビリサービスを行う会議を定期的開催しています。

しかし、木古内町では既に4人に1人以上が75歳以上のため、包括的なシステムの構築が急がれます。

今後、木古内町国保病院では、1日も早く「医療、介護が必要となった時には、地域で安心して継続的なケアが受けられる」ことができるよう町や介護事業所等と連携して、みなさんをサポートしていきます。



# 第14号 木古内町国民健康保険病院

# もつとない

### 病院理念

「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895  
(ヨヤクゴー)



よろしく  
お願いします

## 新人紹介

看護師



堺 加代子さん  
知内町出身

看護師



米澤 絵里子さん  
上ノ国町出身

看護師



工藤 美智子さん  
七飯町出身





## 東病棟

### 病棟の紹介

東病棟は、呼吸器疾患（肺炎・慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉・気管支喘息）や循環器疾患（心不全・不整脈によるペースメーカー植え込み）、糖尿病、透析治療の必要な患者さん等々、急性期から慢性期に経過する様々な疾患の看護が要求される混合病棟です。

### スタッフ紹介

医師・看護師・看護補助者・病棟クラーク・医療相談員で構成されています。

当病棟には、糖尿病療養指導士、呼吸療法認定士、認知症ケア専門士が在籍しており、それぞれの専門性を発揮しながら、患者さんや家族が病気と向き合いながら、退院後も安心して生活できるよう、患者さん一人一人に合った専門的な指導も行っています。

また、リハビリスタッフ、栄養士、薬剤師などとも連携し、色々な視点から患者さんをサポートするためのチーム医療を実践しています。

### 看護サービス

「患者さんに寄り添う看護」をモットーに、笑顔と優しさを大切に日々の看護を心がけています。また、専門職として責任をもち、多様な疾患に対応するために、研修会等に積極的に参加し、日々自己研鑽しています。

これからも、患者さんや家族のためにスタッフ一同一生懸命頑張っていきますので、よろしくお願いたします。

何か相談事がありましたら、遠慮なく声をかけて下さい。

## インフルエンザ予防接種はお早めに！

今年もインフルエンザの季節が近づいてきました。当院におきましても11月1日よりインフルエンザ予防接種を開始いたします。

ワクチン株は昨シーズンから4価（A型2種類、B型2種類）になり、抗原が増量されました。接種してから十分な抗体を獲得するまで1か月かかりますので、早めの接種をおすすめします。

（ワクチンの効果は約6か月持続します）



## 12月10日クリスマスコンサート

今年も恒例のクリスマスホールコンサートの季節がやってきました。12月10日（土）14:00～の日程で木古内町国保病院エントランスホールで開催します。ご近所お誘い合わせの上、是非ご覧下さい。



日本医療機能評価機構  
認定第 JC1983 号

機能種別版評価項目3rdG : Ver.1.0

木古内町国民健康保険病院

次回発行は、  
平成29年2月1日を予定しています。

〈お問い合わせ先〉

木古内町国民健康保険病院

住所：木古内町字本町710番地

電話：01392-2-2079

FAX：01392-2-6025